

地区別組合代表者懇談会を開催!

組合の現状、課題等について意見交換



横手会場

本会では、6月25日(木)の鹿角会場を皮切りに、県内7地区8会場において地区別組合代表者懇談会を開催した。

懇談会では、昨年度の代表者懇談会で出された要望等の対応経過状況や本会が今年度から実施する事業の紹介等が行われた。また、参加した組合代表者等からは組合の現状や課題、要望について意見が出された他、出席した各地域の地域振興局や市の担当者に要望を訴える場面も見られた。

なお、各代表者から出された要望等については、本会が実施する組合への支援事業や国等への要望活動として、今後反映させていくことにしている。

各会場で行われた主な意見・要望

【鹿角会場 (6/25)】

- イベントの実施については、自己負担率が高く、財源捻出に苦勞している。イベントに対する補助を手厚くしてほしい。(商店街)
- アーケードの高度化資金の返済を終了したが、今後老朽化による補修が必要となるため、何か良い方策があればアドバイスしてもらいたい。(商店街)
- 市からの借地で駐車場を管理しているが、人件費が賄えない状況。冬場の除雪費の補助を市に要望したい。(商店街)
- ポイントを利用した公共料金の支払いなどを研修するため、福島県へ視察を企画している。是非、市の担当者にも同行してもらいたい。
- 昭和55年の通達である未引換分の処理についての改正を要望したい。(ポイントカード)
- 端末機が13年目となるため、国の中小商業活力向上事業を利用して、今年9月に更新する予定である。今後、ハミングカード(協)とは互換性を生かした相互利用のポイント発行も検討していきたい。(ポイントカード)
- 資材の調達は、県内業者優先使用となっている。今後とも、地元企業への発注・県産材の使用について願います。(アスファルト、運送)



【横手会場 (7/8)】

- JAの員外利用により不利益を被っている団体や企業が数多くあり、懸案事項である。(葬祭)
- タスポの導入によりコンビニでの店頭販売は好調であるが、店を閉める組合員が増えた。タスポの目的である未成年者の喫煙防止に本当に効果があったのか検証する必要がある。(たばこ)
- 9月19日(土)・20日(日)にB級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」が開催されるので、そのPRを中央会にお願いしたい。(やきそば)
- 若手経営者の研修会を開催したいので、有効な研修内容となるよう、中央会に計画づくりをサポートしてもらいたい。(トラック)

【大館会場（7/7）】

- 建設業関係の補助金は他業種に比べて少ない気がする。もっとあっても良いと思う。(機械)
- 公共工事の絶対量が減少傾向にある中、緊急雇用安定助成金を有効活用した。(管工事)
- ダumpingがひどい状況にある。今後は、市への入札参加を行っていききたい。(建設)
- 地デジ、エコポイントについては、誰から見ても簡単にできるようなシステムにしてもらいたい。(電機販売)
- 先日のイベントでは、3,000人が参加した。今後も集客のためイベントをどんどん開催したいと思っているので、支援してもらいたい。(商店街)



【湯沢会場（7/14）】

- アーケードを撤去するかどうかは、撤去した後の景観や積雪の問題があり、まだ組合員のコンセンサスが一致していない。アーケードをどうするかや駐車場が今後の問題であり、コンセンサスづくりを進めたい。(商店街)
- 小ロット、短納期で、組合員の経営は非常に厳しい状況にある。(繊維)
- 組合員数は昔は100社もいたが、今は14社になった。青年部を立ち上げたいと思っている。(タイヤ販売)
- 河川の共同採取を目的に設立した組合であるが、今はほとんどない。1年半前に他の組合と共同で国土交通省へ要望に行ったこともあったが、今後の要望の際には、中央会にも中に入ってもらおう等協力をお願いしたい。(骨材)



【能代会場（7/16）】

- 老朽化したアーケードを撤去したが、舗道に雪が積もるようになってしまった。そのた

め融雪舗道にしたいと考えている。(商店街)

- 公共工事が主体であるため、公共工事が減少すると直に影響を受ける。フライアッシュコンクリートについては、行政にはもう少しスピードを上げて進めていただきたい。
- 生コンは型枠に入れる必要があるため分離発注は難しいと思うが、他県では実施されている例もある。分離・分割発注をお願いしたい。(生コン)
- 製材工場から出る端材で発電を行っているが、稼働率が悪いのが悩みである。活用できる補助金を教えていただきたい。(バイオマス発電)



【大仙会場（7/23）】

- 国内市場は縮小しており、拡大の可能性がある海外に販路を向けていく必要もある。(酒造)
- 納豆の需要が減少している。価格競争から脱却するためにも、今後は商品の差別化がますます必要となっている。国内市場が縮小しているため、海外展開に強い人材を紹介してほしい。(納豆)
- 現在のような厳しい景況なので、行政には適正価格での発注をお願いしたい。(電気工事)
- かつては、行政からの受注があったが、近年は県外の大手に受注されるなど、組合としての受注がなくなっている。行政への要望に際しては、中央会に同行をお願いしたい。(屋外広告)
- 組合員が高齢化してきており、若手の育成のために青年部を立ち上げたいと思っている。中央会の協力をお願いしたい。(電機販売)



※7月28日、30日に行われた秋田会場（工業・商業）での意見・要望については、来月号に掲載致します。